



「まめバスすごろく」で疑似体験！

～地域の宝を発掘、活用、未来につなぐ～

地域活躍タイプ診断 スタート

Q：地域に愛着がある



はい

自ら発信したい
ことがある

はい

あなたも、仕掛け
人

もっと人と未来と
つながる仕掛けを
一緒に考えませんか！

いいえ

参加したいコミュニティが
ある／している

いいえ

ボードゲームを
通して、遊び感覚で
魅力を発信！
2ページ目を印刷して
体感してね♪

はい

あなたは、プレー
ヤー

地域の宝を発掘し、
課題をマッチングにより
解決しませんか！

あなたの参加を待ってます

すでにある活動をコンテンツ
としたマッチングなので、
意識せずに参加できます！



ワークショップの様子

《仮
説》もが 楽しく
関われる

「まめバスすごろく」
を通して育つ

地域への愛着

つなげる・マッチングする

- ・個人とコミュニティ
- ・コミュニティ×コミュニティ

《根拠データ》

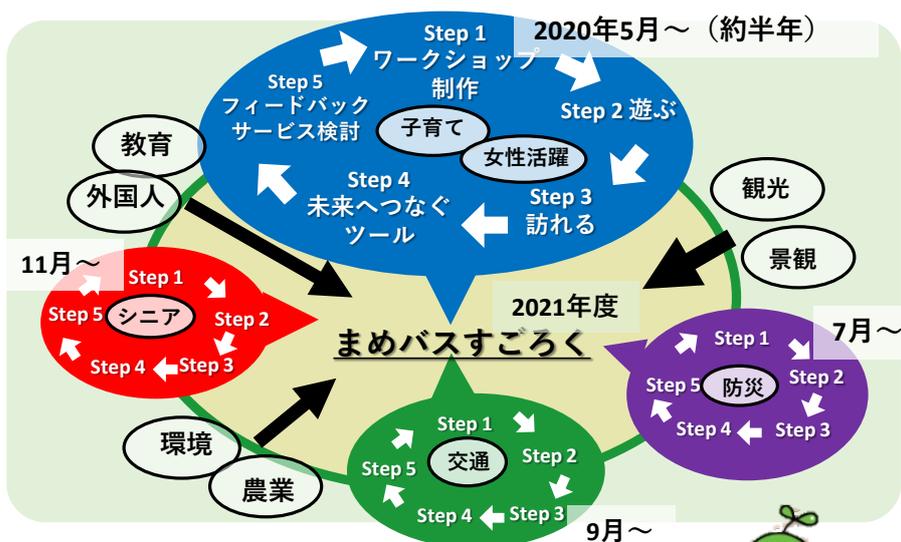
- ・まちに誇れるものがあると思わない 80%
- ・転入者 74.5% 外国人（留学生）も多い
- ・市民意識調査：公共交通体系 重要度は高いが、満足度がマイナス値を示す 基礎的コミュニティの活性化 満足度低い
- ・まめバスすごろくに参加したい 70%
- ・欲しい特典 クーポンなど

《効果》

《アイデアの実施とスケジュール》

循環・集約する5つの仕掛け（Step）

- Step 1：地域の宝・課題出しワークショップによる気づき
- Step 2：遊ぶ（疑似体験・マッチング）
- Step 3：訪れる（実践を通じた実感⇒愛着）
- Step 4：未来へつなぐツールへ（普及）
- Step 5：フィードバック・サービス充実



心・身体・経済の健幸⇒持続可能な社会



行政との連携

まちへの愛着という定量化
しにくいデータについて

対話を重ねる。

根拠データの収集
・随時提供
会議場所の提供
(公開打合せ)

行政も市民も
参加者全員に
「当事者意識」
を持たせる

アイデア実現
までのフォロー
・普及・未来へ

